

## 日本の木材活用リレー

2020東京オリンピック・パラリンピック

# ～みんなで作る選手村

# ビレッジプラザ～

こんにちは!! 津久井地域経済課林業振興班です。

ビレッジプラザレポートの第2弾です!

前回のビレッジプラザレポート Vol.1にて紹介しました、緑区佐野川から切り出され、乾燥処理をした原木が製材され、木材へと姿を変えました。

【製材機械により製材されていく原木】



樹皮を剥いた原木が次々と大きな製材機械(「バンドソー」というらしいです)に吸い込まれ、両側に付いている大きな電動ノギリ状の機械の間を数度往復すると、指定のサイズへと製材されていきます。ついつい見入ってしまう迫力ある光景でした。

これから加工・塗装を施し、「相模原市 Sagami-hara City」の文字を印字した後、選手村建設地の晴海に搬入されます。

